

# 山田やすゆき市政報告

日本共産党岩国市議会議員

海士路町2 55 7  
31 2985

しん旗 赤旗

お読みください  
日刊月 2900  
日曜版月 800円



## 国道188号の

## 岩国医療センター入り口の

## 交通渋滞対策

新年のご挨拶を申し上げます。

世界でも日本でも歴史の流れは大きく変わ民間航空再開のための「施設整備費」18りつつあります。億円が計上されました。

昨年の総選挙では自公政権の退場の審判が下このことは米軍住宅用地として米軍に提り、民主党中心の政権が誕生しました。供することであり、民空再開は米軍再編

私は日本の政治の前向きな大きな一歩である「ロードマップ」に含まれている以り、新しい歴史のページを開くものとして飲上、艦載機部隊移駐の「見返り」とさ迎します。

市民は「米軍再編・在日米軍基地のあり方 今年7月に参議院選挙があります。の「見直し」に大きな期待を抱いていました。10月には市議会議員選挙があります。

とところが政府は2010年度予算案では愛 米軍再編・愛宕山問題と問題が山積し岩山地域開発事業跡地の4分の3を「米軍再ています。皆さんと共に安心して暮らせ編関連施設用地費」として199億円、及びる岩国を指して頑張ります。

十二月議会は十一月三十日から十二月二十二日まで開会され 施している防除実験は、2種類ました。一般質問者は十九人で基地問題を含め市民生活に関わの工サに遅効性の薬を染み込ませ、マイクロチューブに入れ

私は、アルゼンチンアリの駆除対策「旧国病下の国道の渋滞 たものを2日にわたって各家庭の敷地内に設置し、アリの巣まて運ばせ、巣の中のを退治する方法で行なっています。

## アルゼンチンアリ駆除対策

アルゼンチンアリの生息状況 木、藤生、東、麻里布、昨年と、今までの防除実験の成果に には尾津、玖珂、今年に入っ

て、平田、海士路、南岩国で 結果、例えば、新黒磯自治会の 答弁は、「平成14年7月に黒磯 確認され、年々生息範囲が拡

この方法で新黒磯、下の浜、黒

アルゼンチンアリ



— 2.5 mm —

磯崎、八軒屋、玖珂上市北、萩 1ヶ月61%等一定のまとまった地域で一斉に防除すればある程度減少させる効果あり、継続して実施すると大きな効果が期待できる」としました。

場合、アリの数が試験前を100% とした場合、2週間後に37%、

岩国南道路の南伸計画の見通しが明らかでない現在、国道188号は重要な生活道でこの道路の渋滞解消が急がれています。特に岩国医療センター入り口付近の慢性的な渋滞解消が急がれています。

今までの議会答弁は「大変危険な交差点で護岸の老朽化、越波、交通安全上の問題、この3つの課題が解消できる」「岩国市として重要な課題で国土交通省へ緊急整備箇所として要望している」としていましたが、前進が見られないので、4月6日国土交通省へ、又、9月1日に防府の山口河川国道事務所へ「岩国市と連携して抜本的な対策について検討したい」との回答があった」としました。

## 市独自の駆除対策費を

防除実験後の岩国市としての予算化を求めたことについて、答弁では「自治会向けの防除マニュアル」を作成し、国に交付金事業の継続を要望すると共に岩国市としても防除対策を実施していく」としました。

錦川に関する諸問題

# 菅野ダム協定の

## 見直しを求める

### 漁業への影響

昭和30年代以前の錦川の水量は豊富で中流域の漁業も下流域のアサリ漁も盛況だった。昭和37年に菅野ダムが建設され、菅野ダム協定により、工場(周南地域・岩国地域)の水を確保することが優先され、下流域への水量の減少、水質の悪化などが進行し、アサリなども取れなくなってきた。周南地域の工場も水の使用は以前ほど必要ないのではない。協定締結時点と状況が変わっている。下流域に水量を増やすよう山口県と協議することを求めました。

錦川の流量不足で下流域の河口は「ヘドロ」が溜まりばなしでアサリなどのエサもなく、窒息死していると指摘しました。

台風14号の「錦川河川激震災害対策特別緊急事業」で始めて大型な浚渫事業が行なわれたが、山口県は5カ年で実施するとの約束が守られていない。「激特事業区域」以外はあまり実施されていない。浚渫を急ぐよう強く求めました。

林の荒廃やダムの死水の影響であることを指摘し、山口県と協議するよう求めました。

### 浚渫について

台風14号の「錦川河川激震災害対策特別緊急事業」で始めて大型な浚渫事業が行なわれたが、山口県は5カ年で実施するとの約束が守られていない。「激特事業区域」以外はあまり実施されていない。浚渫を急ぐよう強く求めました。

台風14号の「錦川河川激震災害対策特別緊急事業」で始めて大型な浚渫事業が行なわれたが、山口県は5カ年で実施するとの約束が守られていない。「激特事業区域」以外はあまり実施されていない。浚渫を急ぐよう強く求めました。



答弁では「昭和37年に山口県と岩国市との間で菅野ダム協定を締結し、協定書や覚書で約束されたことについては、当然遵守されるべきであり、要求もしている。降水量の減少等さまざまな現象が考えられ困難」としました。

当局は「県水産研究センター内海研究部の協力で今津川、門前川の河口干潟において「アサリ等増殖試験事業」の結果、アサリの餌である『植物性プランクトン』の供給が少ないことが判明。又、網掛け等の保護措置をしているところはある程度順調に生育している。カニやナルトビエイ、ツメタガイ、チヌなどの食害が一つの原因であることも実証されました。『干潟漁業進行事業』として網掛け保護区を設置し、毎月生育調査を実施し、ツメタガイ等を駆除している。』としました。

「植物性プランクトン」が少ないということは上流域の山

## 参議院比例選挙区

### 原点は憲法

住民と共にたたかう

情熱の政治家

参議院議員・弁護士

### 仁比そうへい



国民が声をあげれば政治が動くこと。新政権が財界とアメリカ中心から抜け出せていないことがはっきりした。今年国民の声をもっと大きくして政治を前へ動かしましょう。日本共産党は「良いことは積極的に推進、問題点は正す」建設的野党として頑張ります。

### 消防署の統合で

#### 救急車の到着が

#### 遅くなる

現在の中央消防署の庁舎は老朽化のため平成24年度愛宕山へ移転します。移転に伴い、中央消防署、西消防署、南分遣所の3庁舎の統合・新築することが明らかになりました。

南岩国分遣所は地域の要望で昭和58年3月に設置され、使用開始が始まりました。

計画によると救急車の到着時間は現在より2分30秒多く時間を要し、到着時間が遅くなります。

西消防署管轄区域も同様に到着時間が遅くなります。

私は、地域住民が安心して暮らすために現在の体制を維持するよう要望しました。



## 指定管理料から 基金に2471万円

総合体育館やテニスコートなど市内9運動施設の指定管理料から体育協会は平成19年度、20年度で2471万円基金に積み立てていることが判明しました。

指定管理料は税金です。差額は使用料を下げ市民に返還すべきです。